

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375900327
事業所名	せんねん村グループホーム吉良荘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、地域の盆踊り、神社の例大祭、保育園の夏祭り・ハロウィンなどに訪れ、園児と交流を深めている。地元の恒例行事『ハワイアンフェス』では、開催者がホーム専用席を設け、入居者を待ち受けている。眼下の海岸まで車で出かけ、日常的にビーチを散歩している。家族からも、アンケートで「地域に溶け込んでいる」と評価されている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	市長寿課職員・地域包括職員、地元温泉組合長・民生委員・町内会長・地元商店主（米屋・八百屋）、入居者・家族をメンバーとして、年6回開催されている。ホーム建物耐震の話が出た折、入居者の安全確保の観点から、防災頭巾を作った。加えて、避難訓練でも、少しでも柱の多い倉庫への誘導を、実現化した。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	月に一回程度は市の長寿課へ出向き、防災についてのアドバイスなど受けている。2か月に一度、地域の医療・福祉・介護・行政による、『西尾幡豆地域医療を守る会』に参加し、地域包括ケアの一翼を担っている。西幡豆地域も同様の会を年2回開催し、参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会はないが、運営推進会議には入居者の半数ほどの家族が参加し、担当者会議には、入居者・家族が必ず参加している。ホーム便りは毎月発行され家族に届けられている。「墓参りを楽しみにしています」との家族の声に応え、5人程墓参りを実現させた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			